

# 国連コンゴ民主共和国安定化ミッション

## United Nations Organization Stabilization Mission in the Democratic Republic of the Congo (MONUSCO)

### 《 概 要 》

2025年1月

- 1 設立年月 2010年7月
- 2 設立決議 安保理決議第1925号(2010年)
- 3 展開場所 コンゴ民主共和国及び周辺地域
- 4 本部所在地 キンシャサ(首都)  
(プレトリア(南アフリカ)、カンパラ(ウガンダ)、キガリ(ルワンダ)に連絡事務所、エンテベ(ウガンダ)に兵站基地が所在)



- 5 事務総長特別代表 ビントゥ・ケイタ(ギニア)  
軍事司令官代行 ハール・ジュフ(セネガル)  
警察部門長官代行 ユリア・キム(露)
- 6 活動期限 2025年12月20日(安保理決議第2765号(2024年))
- 7 予算 約9億0,798万ドル(2023年7月～2024年6月)
- 8 経緯

- (1) 1997年5月、ルワンダやウガンダなどの支援を受けたローラン・デジレ・カビラ議長率いる反政府勢力が首都キンシャサを制圧し、同議長が大統領に就任。国名をザイルからコンゴ民主共和国(以下、コンゴ(民))へ改称。
- (2) 1998年8月、コンゴ(民)東部地域において、ローラン・デジレ・カビラ政権に不満を持つ反政府勢力がルワンダやウガンダの支援を得て武装蜂起。また周辺諸国がカビラ政権支援のために介入したことにより国際紛争へ発展。
- (3) 1999年7月のルサカ停戦合意(コンゴ(民)、アンゴラ、ナミビア、ルワンダ、ウガンダ及びジンバブエが署名)を受け、同年11月、安保理は決議第1279号を採択し、停戦や兵力引き離しの監視、同停戦合意署名国間の連絡・調整等を任務とする国連コンゴ民主共和国ミッション(MONUC)を設立。
- (4) コンゴ(民)政府は、2006年7月に国民議会選挙、2010年10月に大統領選挙を実施。一連の流れを受け、2010年5月、安保理は決議第1925号を採択し、7月1日よりMONUCを国連コンゴ民主共和国安定化ミッション(MONUSCO)に名称変更し、文民保護及び同国の能力向上に任務の重点を移すことを決定。
- (5) 紛争の度重なる再発や人道危機、人権侵害等に見られるコンゴ(民)東部地域の情勢不安の中、2013年2月、アディスアベバにおいて周辺11か国地域の代表等関係者間で署名された「コンゴ(民)及び地域のための平和・安全・協力枠組み」を受け、大湖地域諸国の政府からの要請に応える形で、同年3月に安保理は決議第2098号を採択。同決議において、前例とはならない例外的措置として、武装勢力の無力化の責任を負う「介入旅団」の導入が決定された。
- (6) 2022年4月8日、東アフリカ共同体(EAC)首脳会合が開かれ、コンゴ(民)政府、武装勢力、市民社会、国際社会を含む全てのステークホルダーが参加し、コンゴ(民)東部地域における紛争の平

和的解決を促進する取組として「ナイロビ・プロセス」が立ち上げられた。

- (7) 反政府武装勢力M23の活動活発化を受け、2022年6月20日、EAC首脳会合において、EAC地域軍がコンゴ(民)に派遣されることが合意された。
- (8) 2022年7月6日、アンゴラの仲介により、コンゴ(民)及びルワンダとの首脳会合が開かれ、両国の緊張緩和のためのプロセス「ルアンダ・ロードマップ」が決定された。
- (9) 2023年5月8日、南部アフリカ開発共同体(SADC)首脳会合において、コンゴ(民)東部の治安情勢の悪化に対応するため、同国へのSADC ミッション(SAMIDRC)の派遣が合意され、同年12月15日に派遣された。
- (10) 2023年12月、EAC 地域軍はコンゴ(民)から撤退。
- (11) 2023年12月19日、安保理は決議第2717号を採択し、MONUSCOのマンデートを2024年12月20日まで延長することを決定した。同時にコンゴ(民)政府の要請をもとに、MONUSCOの漸進的、責任ある、持続可能な撤収を開始することを決定。2024年4月末までのMONUSCOの南キブ州からの撤収と5月以降の活動範囲を北キブ州及びイトゥリ州に限定すること、さらにMONUSCOからコンゴ(民)政府への漸進的な権限委譲を履行することが決定された。
- (12) 2024年2月以降、MONUSCOは南キブ州の基地の権限をコンゴ(民)政府に委譲し、基地をコンゴ(民)国家警察に引き渡し、2024年6月末に南キブ州から撤収した。
- (13) 2024年8月6日、安保理は決議第2746号を採択し、MONUSCO に対し SAMIDRIC への支援実施の権限を付与することを決定した。
- (14) 2024年12月20日、安保理は決議第2765号を採択し、MONUSCO のマンデートを2025年12月20日まで延長することを決定した。

## 9 任務

### (1) 戦略的優先事項

ア MONUSCO 配置エリア内の文民の保護

イ コンゴ(民)の国家制度安定化及び強化、主要なガバナンス、治安改革の支援

### (2) 優先的任務

ア 文民の保護(介入旅団を通じた武装集団の無力化を含む)

イ 武装解除・動員解除・再統合(DDR)及び安定化

ウ 治安部門改革(SSR)

### (3) 任務

ア 人権・人道法

イ 国連の保護

ウ 司法制度及び不処罰との闘いへの支援

エ 児童の保護

オ ジェンダー、性暴力

## 10 派遣規模

(1) 軍事・警察要員(計11,974名) ※2024年8月31日時点

・警察要員(個人):300名                      ・警察部隊要員:1,048名

・軍事要員(個人):107名                      ・軍事部隊要員:10,176名                      ・司令部要員:343名

(2) 文民要員(計2,970名) ※2024年8月時点

・国際文民要員:554名                      ・現地文民要員:1,206名

(3) 国連ボランティア(計263名) ※2024年8月時点

## 11 要員派遣国 ※2024年8月31日時点

バングラデシュ、インド、ネパール、南アフリカ、インドネシアなど計54か国

(詳細:国連 DPO 要員派遣国統計)

[https://peacekeeping.un.org/sites/default/files/04\\_country\\_contributions\\_detailed\\_by\\_mission\\_77\\_august\\_2024.pdf](https://peacekeeping.un.org/sites/default/files/04_country_contributions_detailed_by_mission_77_august_2024.pdf))

12 犠牲者数 ※2024年11月30日時点

287名(事故:48名、病気:165名、悪意ある行為:57名、その他:17名)

(参照:国連DPO MONUSCOウェブサイト等 <https://monusco.unmissions.org/en>)